パソコン設定の準備

　このたびはインターネット接続サービスにご加入いただき誠にありがとうございます。
このマニュアルには、ケーブルインターネットをご利用いただくためのパソコン設定の方法が記載されております。ご加入時のパソコン設定、パソコンを買い換えられた時などの再設定等に必要となりますので、別紙インターネット接続サービス通知書と共に、大切に保管下さい。

設定の準備

　設定作業には、あらかじめ、パソコン側にイーサネット（ＬＡＮ）端子口(10BaseT 規格または 100Base-TX 規格)が設置されている必要があります。されていない場合は、パソコンのマニュアルなどをご参照の上、パソコンの機種に 合ったものをパソコンショップなどでご購入の上、お取り付けをお願いします。詳しくは告知電話端末に付属の「告知電話端末（FSC131/132）取扱説明書」をご覧ください。
またＬＡＮボードのマニュアルに「お取付後、初めて電源を入れる前にＬＡＮの機器を接続してから電源を入れてください。」と記述のあるボードの場合は、必ずその指示に従って下さい。

機器の接続の方法

　パソコンの電源を切り、告知電話端末のＡＣアダプターを抜いておいてください。
「告知電話端末」背面のＰＣポートとパソコンのイーサネット端子をＬＡＮケーブルで接続してください。
告知電話端末、パソコンの順に電源を入れてください。この時点で告知電話端末の各ランプが１～２分ほど点滅を繰り返します。
点滅している間は、絶対にコンセントを抜かないでください。点滅が止まって電源ランプ、モデムランプ、告知ランプが常時緑で点灯している状態になれば準備完了です。

設定作業の手順

　次の７つの手順で設定作業を行ってください。
お使いのソフトにより、設定方法が異なる場合がありますので、詳しくはソフトのマニュアル等をご参照の上、お間違えのないよう、設定をお願いします。

・ＬＡＮボード（カード）の動作確認　（取付作業はご購入時の取扱説明書をご参照下さい）
・ＴＣＰ／ＩＰプロトコルの設定　（お客様がご使用するＯＳのページをご参照下さい）
・ネットワークの設定　（お客様がご使用するＯＳのページをご参照下さい）
・ブラウザの設定
・ホームページＵＲＬの登録　（Ｗｅｂからお好きなホームページＵＲＬ名を登録します）
・メールの設定

　この冊子での設定方法は、以下の OS（オペレーティングシステム）でご案内しています。
・Ｗｉｎｄｏｗｓ　ＸＰ
・Ｗｉｎｄｏｗｓ　２０００　Ｐｒｏｆｅｓｓｉｏｎａｌ
・Ｗｉｎｄｏｗｓ　９８、Me
　※Ｍａｃｉｎｔｏｓｈについては総務課情報通信係にお問い合わせください。

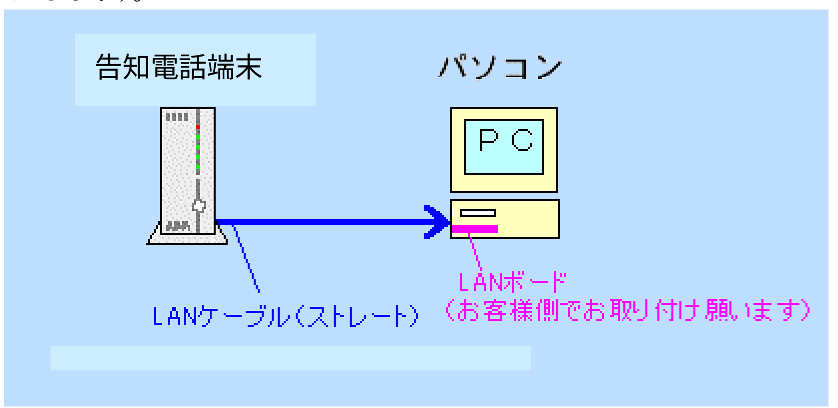
パソコンと告知電話端末の接続について

CATV インターネット接続サービスをご利用頂くには、お使いのパソコンに LAN ボード（カード）を取付していただく必要があります（パソコンが新しい機種ですと、最初から LAN ボードが内蔵されている場合もあります)。

LAN（Local Area Network）とはパソコン同士が相互接続されたネットワークのことで、相互接続により複数のパソコンでファイルやドライブを共有したり、異なるパソコン間で容易にファイルを交換することが可能になります。

現在、LAN の構築には Ethernet（イーサネット）という方式が主に使われていますが、CATV インターネットではこの Ethernet を用いてパソコンと接続するので、複数のパソコンで　インターネットに接続することも容易にできます。

以下に、パソコン１台と告知電話端末を接続する際の概略図を示します（複数台接続する際の説明は後の項目でいたします)。



- **規格について**

  Ethernet の主要な規格には 10BASE-T と 100BASE-TX との２つがあり、当社のサービスをご利用頂くにはこのいずれかに対応した機器をご用意して頂く必要があります。この２つの規格の違いは接続速度（と、機器の価格）のみで、100BASE-TX の方が 10BASE-T よりも速いファイル転送が可能です。CATV インターネットでは 100BASE－TX でないと性能を充分発揮できません。

- **規格について LAN ボード（カード）の種類**

  ■デスクトップパソコンの場合

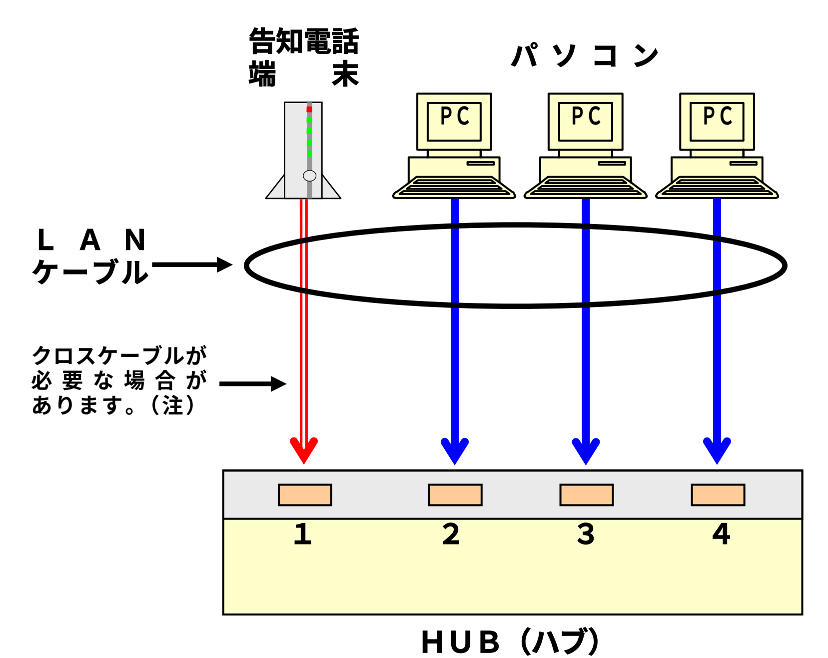
  LAN ボード（カード）はパソコンとの接続の仕方によっても数種類存在します。最も一般的なのは「PCI バス」に接続するもので、最近のパソコンにはこのスロットがほぼ間違いなくついています。「ISA バス」に接続するものもありますが、これは古い規格ですので、最近のパソコンにはスロットがついていない場合があります。「PCI バス」「ISA バス」いずれのボードも、パソコン本体のケースの蓋を開けてお取り付け頂く必要があります。

  ■ノートパソコンの場合

  「PC カードスロット」に挿入する形でお使い頂ける「LAN カード」を使って接続する場合がほとんどです（最近の機種ですと、デスクトップパソコンにも「PC カードスロット」がついている場合があります)。また、デスクトップ・ノートパソコンに関係なく、USB 端子がついている Windows98 以降のパソコンなら、USB 用の LAN アダプターを取り付けて接続することも可能です。

・ 複数パソコンの接続

複数パソコンの接続をお考えの場合、以下の図のように HUB（ハブ）を用いて各パソコン及び告知電話端末に配線することで複数台のパソコンが同時に接続できます。



HUB を用いた、パソコン（複数台）と告知電話端末の接続概略図

（注）ケーブルモデムとＨＵＢを接続するＬＡＮケーブルについては、購入時にＨＵＢの販売店にてご確認ください。

・ 無線を用いての接続

告知電話端末とパソコンを無線で接続することも可能です。Ethernet に対応した無線ユニットを使って複数のデスクトップ・ノートパソコンを接続すれば、余分な配線をせずに LAN を構築できます。告知電話端末を接続することでインターネットを無線でお楽しみいただく事も可能です。無線 LAN ユニットは有線のそれに比べるとまだまだ高価ですが、最近は値段も下がりつつあります。

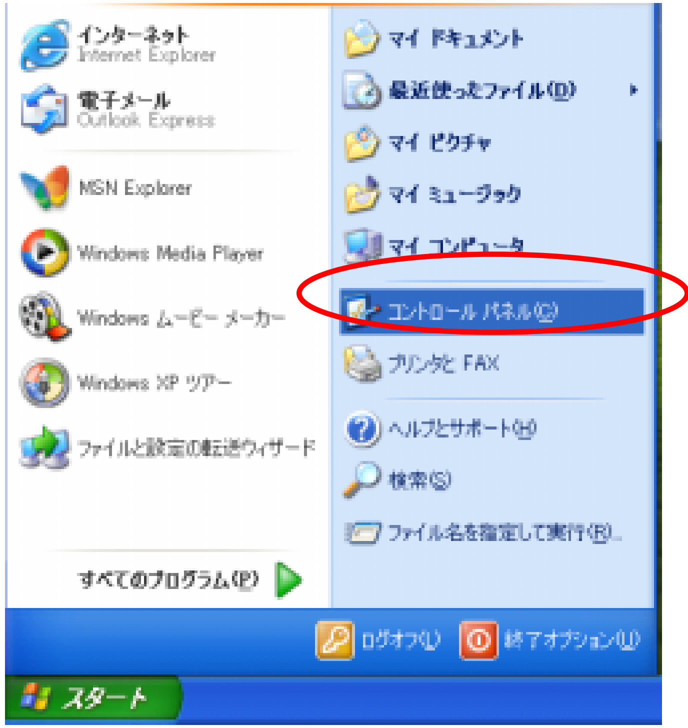
・ LAN についてのお問い合わせ・ご依頼

お使いのパソコンにどの機器を取り付けていいのかわからない場合は、パソコンショップの店頭で、お使いのパソコンの機種名をお申し付け頂いて、適切な機種をご購入されるのが確実な方法です。

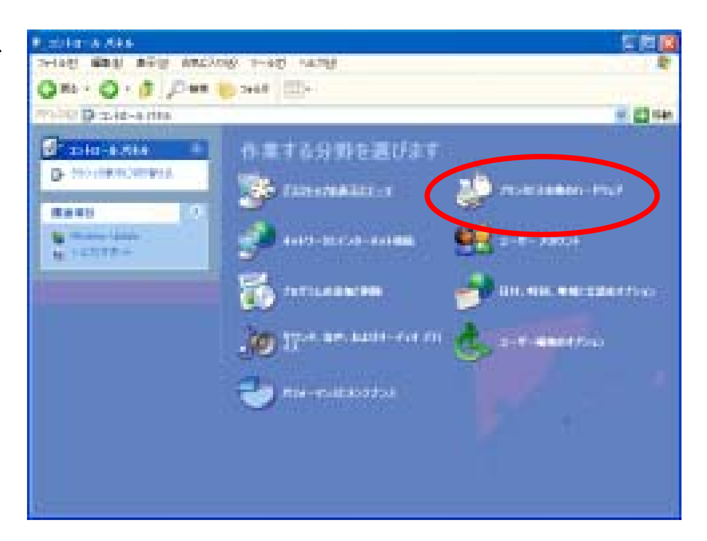
Windows XP の設定

LAN ボード（カード）が正しく認識されているかの確認

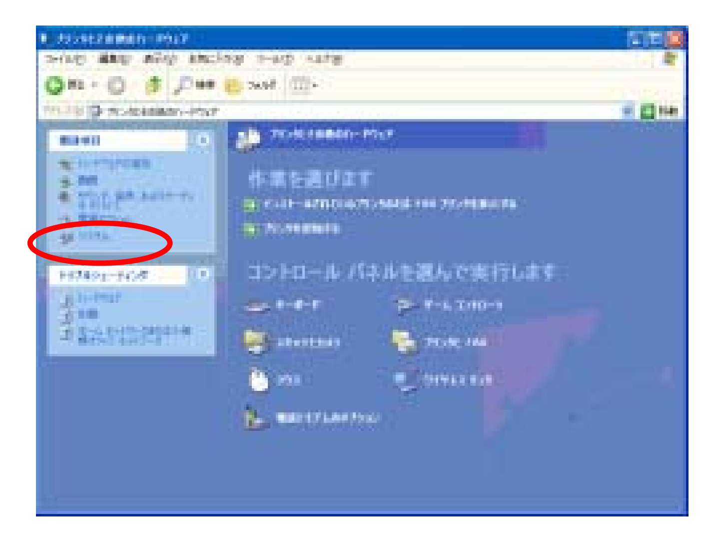
1．画面左下のスタートボタンをクリックして「コントロールパネル（C)」を選択し、「コントロールパネル」ウィンドゥを表示して下さい。



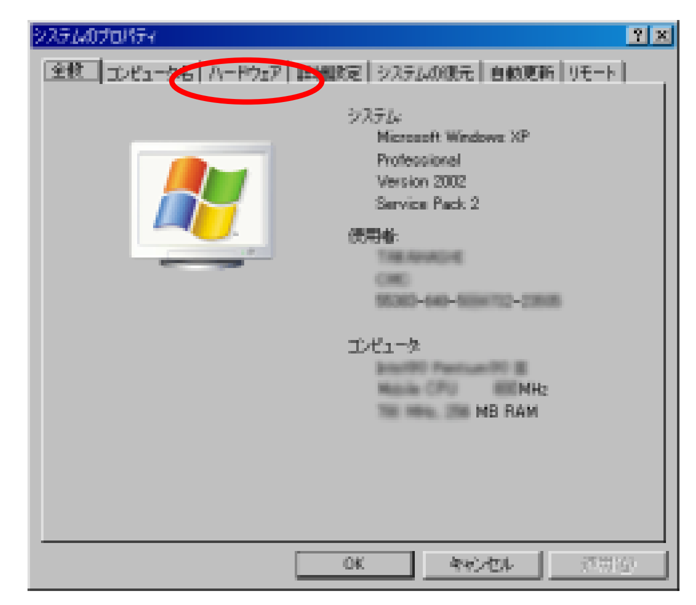
2．「コントロールパネル」ウィンドゥが表示されたら、「プリンタとその他のハードウェア」アイコンをクリックし「プリンタとその他のハードウェア」ウィンドウが表示されることを確認して下さい。



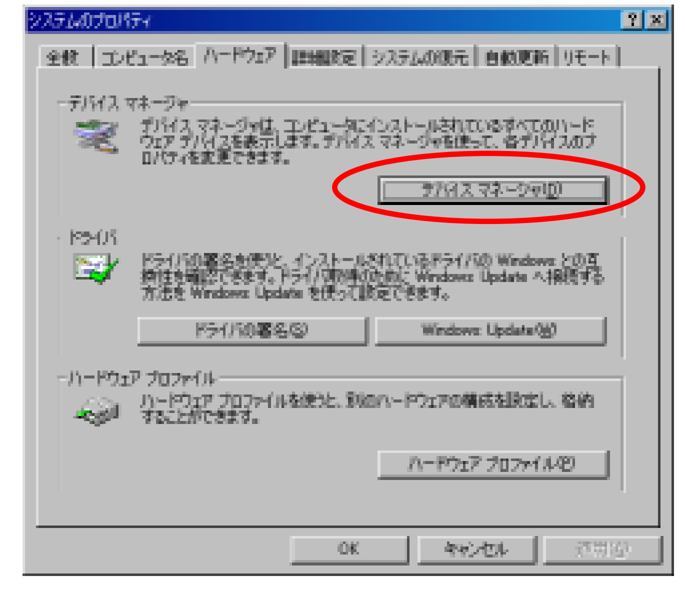
３．「プリンタとその他のハードウェア」ウィンドゥが表示されたら、画面左側の「システム」をクリックし「システムのプロパティ」ウィンドゥが表示されることを確認して下さい。



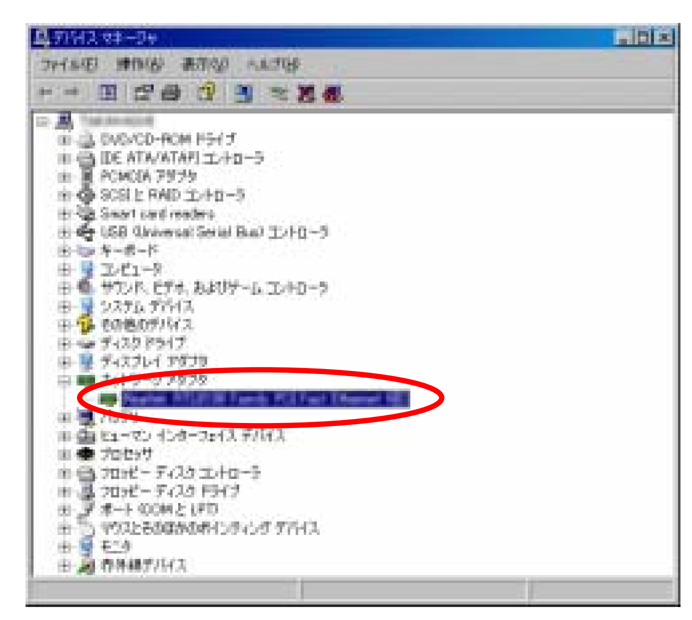
４．「システムのプロパティ」ウィンドゥが表示されたら、「ハードウェア」タブをクリックして下さい。



５．「ハードウェア」タブの「デバイス　マネージャ」枠内にある、「デバイス　マネージャ（D）」ボタンをクリックすると「デバイス　マネージャ」ウィンドゥが表示されることを確認して下さい。

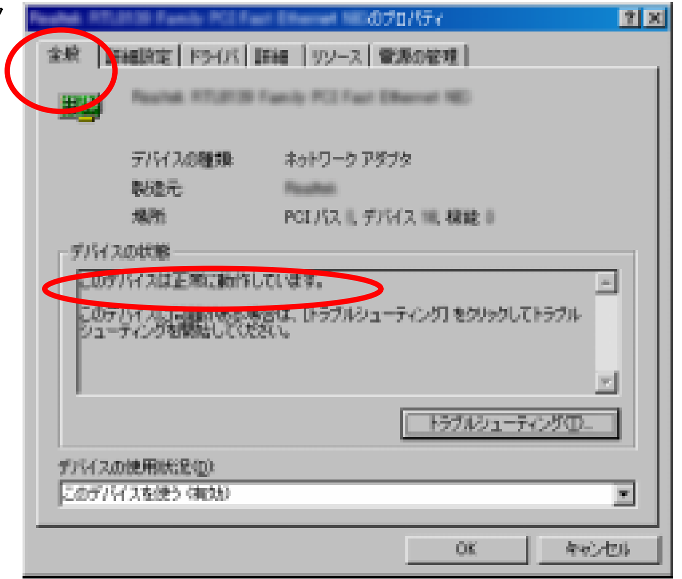


6．「デバイス　マネージャ」ウィンドゥではパソコンに接続されている機器の一覧が表示されます。
「ネットワーク　アダプタ」と書かれた項目をダブルクリックするとさらに細かい機器の一覧が表示されます。
その中に、取り付けた LAN ボード（カード）の機器名があることを確認して下さい。



7．LAN ボード（カード）の名前を選択し、右クリックして「プロパティ」をクリックして下さい。

8．「(機器名）のプロパティ」ウィンドゥが開きます。「全般」タブをクリックして「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていれば、その機器はパソコンに、正しく設定されています。

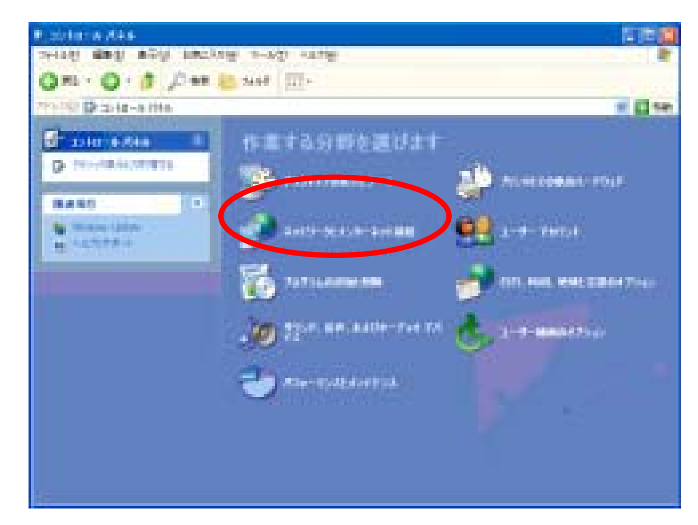


9．もしも、正常に動作していないといった旨のメッセージが表示されるようなら、「デバイス　マネージャ」で機器名を選択後右クリックして「削除」を選び、再度ドライバをインストールすることで直る場合もあります。
機器がうまく導入されないようなら LAN ボード（カード）の製造元にお問い合わせいただく事をお勧めします。
（LAN ボードの取り付け・設定に関するお問い合わせは、お答えしかねます）

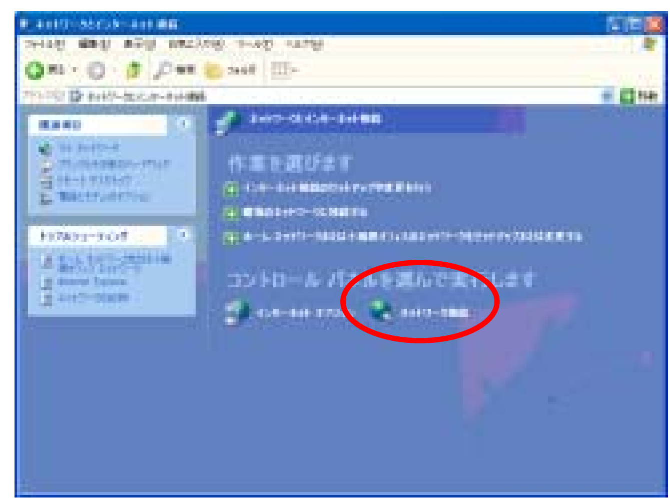
ＴＣＰ／ＩＰプロトコルの設定

１.「LAN ボード（カード）が正しく認識されているかの確認」の時と同様に「スタート」→「コントロールパネル（C)」を選択し、「コントロールパネル」ウィンドゥを表示して下さい。

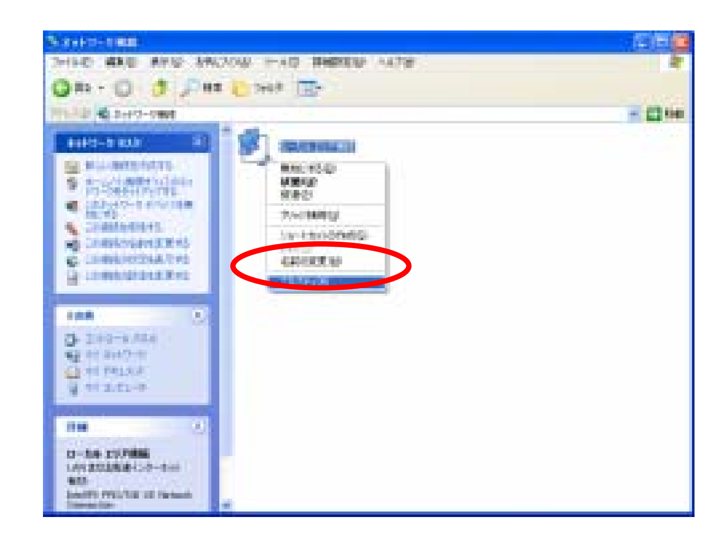
２.「コントロールパネル」ウィンドゥ内の「ネットワークとインターネット接続」をクリックして下さい。



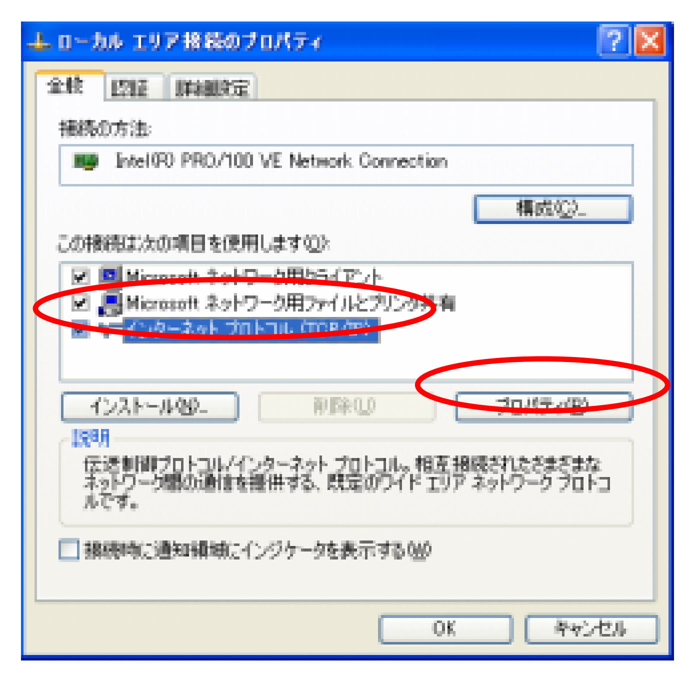
３.「ネットワークとインターネット接続」ウィンドゥが表示されることを確認し、「ネットワーク接続」をクリックして下さい。「ネットワーク接続」ウィンドゥが表示されることを確認して下さい。



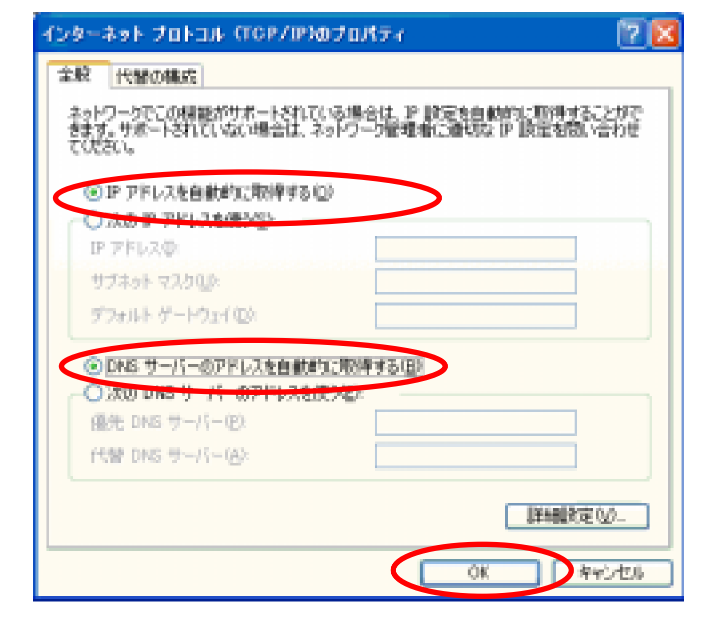
４.「ネットワーク接続」ウィンドゥが表示されたら、「ローカルエリア接続」アイコンを選択し、右クリックして、プロパティを選択します。
「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドゥが表示されることを確認して下さい。



５.「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドゥ内の「インターネットプロトコル（TCP／IP）」にチェックし、「プロパティ（R）」ボタンをクリックして下さい。
「インターネットプロトコル（TCP／IP）のプロパティ」ウィンドゥが表示されることを確認して下さい。



６.「インターネットプロトコル（TCP／IP）のプロパティ」ウィンドゥ内の「IP アドレスを自動的に取得する（O）」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する（B）」の２つの項目を選択し、「OK」ボタンをクリックして下さい。



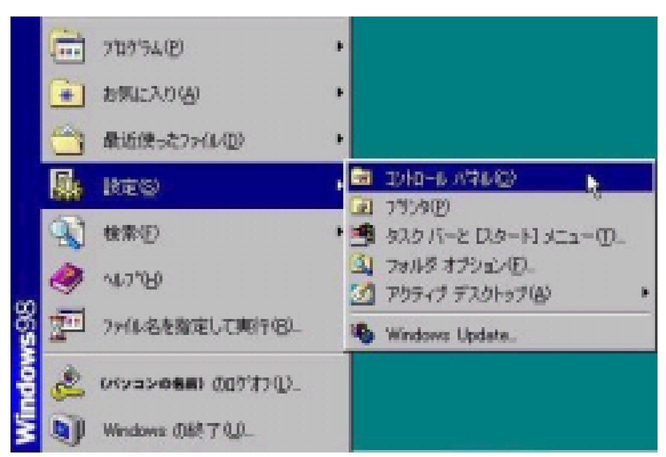
７．以上で完了です。

＊ネットワークの設定を変更したとき、プログラムが読み込まれ、Ｗｉｎｄｏｗｓの
ＣＤ－ＲＯＭが要求される場合があります。
その場合は、画面の指示に従って、ＣＤ－ＲＯＭからプログラムをコピーして下さい。
なお、この作業は必要なプログラムが既にパソコンに組み込まれている場合は発生しません。
また、再起動するかどうかの確認画面が表示された場合、メッセージに従い再起動して下さい。

Windows2000 Professional の設定

LAN ボード（カード）が正しく認識されているかの確認

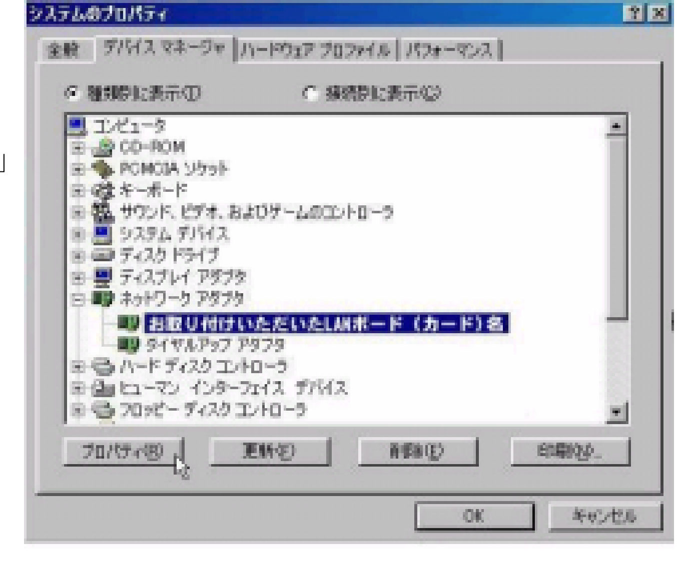
2．画面左下のスタートボタンをクリックして「設定」→「コントロールパネル」を選択し、「コントロールパネル」ウィンドゥを表示して下さい。



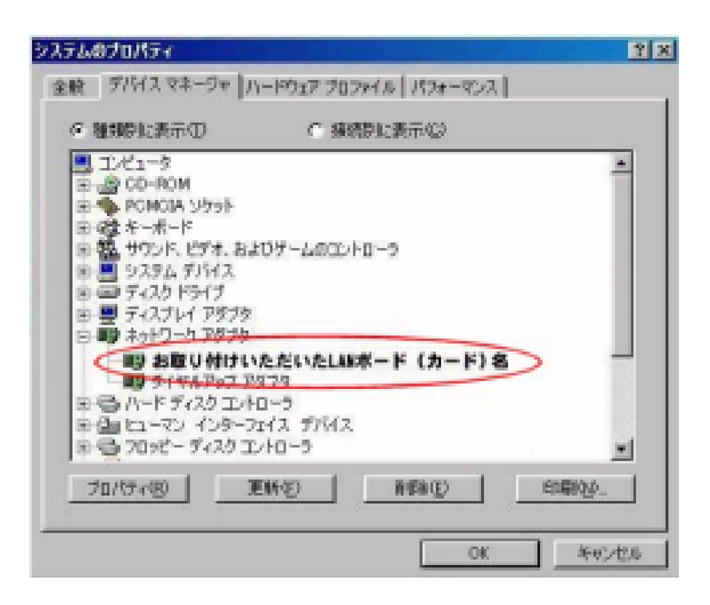
2．「コントロールパネル」ウィンドウが表示されたら、「システム」アイコンをダブルクリックし、「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるのを確認して下さい。



3．ウィンドウ内の「デバイス　マネージャ」のタブをクリックするとパソコンに接続されている機器の一覧が表示されます。「ネットワーク　アダプタ」と書かれた項目をダブルクリックするとさらに細かい機器の一覧が表示されます。LAN ボード（カード）の機器名があるのを確認して下さい。



４．LAN ボード（カード）の名前を選択し「システムのプロパティ」ウィンドウの左下にある「プロパティ」ボタンをクリックして下さい。



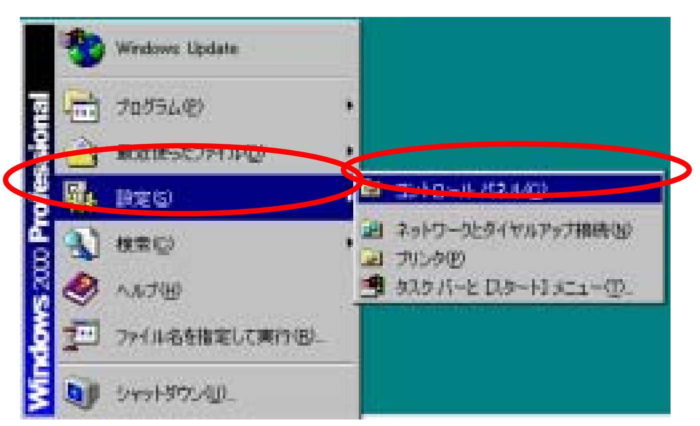
５．「(機器名）のプロパティ」ウィンドウが開きます。「全般」タブをクリックして「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていれば、その機器はパソコンに、正しく設定されています。



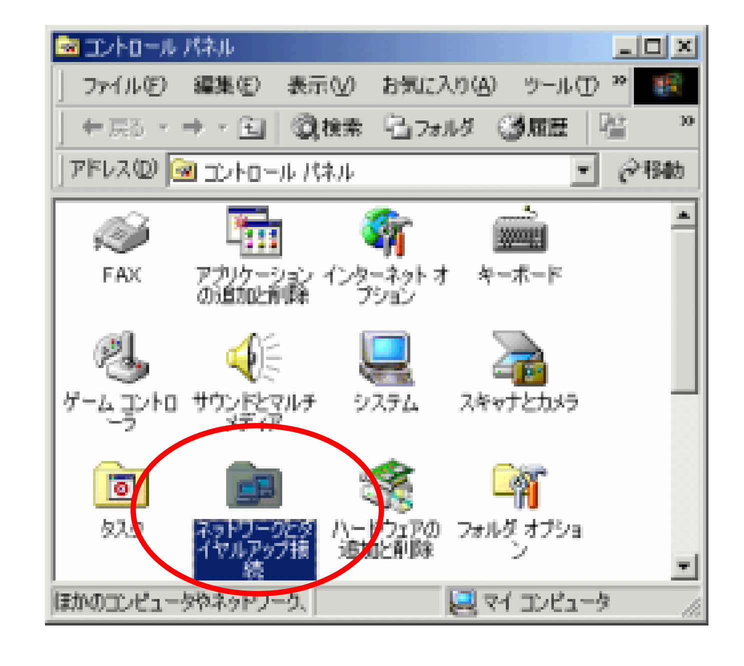
６．もしも、正常に動作していないといった旨のメッセージが表示されるようなら、プロパティ画面で「すべてのハードウェア プロファイルで使用する」にチェックを入れた後に「OK」ボタンをクリックし、機器を使用可能な状態にして下さい。
うまくいかない場合、「デバイス　マネージャ」で機器名を選択後右クリックして「削除」を選び、再度ドライバをインストールすることで直る場合もあります。機器がうまく導入されないようならLAN ボード（カード）の製造元にお問い合わせいただく事をお勧めします。
（LAN ボードの取り付け・設定に関するお問い合わせは、お答えしかねます）

ＴＣＰ／ＩＰプロトコルの設定

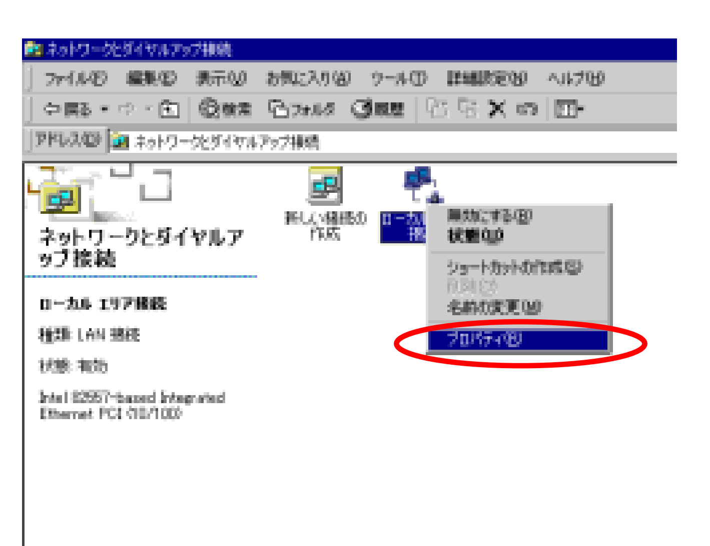
１．画面左下のスタートボタンをクリックして「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」をクリックし、「コントロールパネル」ウィンドゥを表示して下さい。



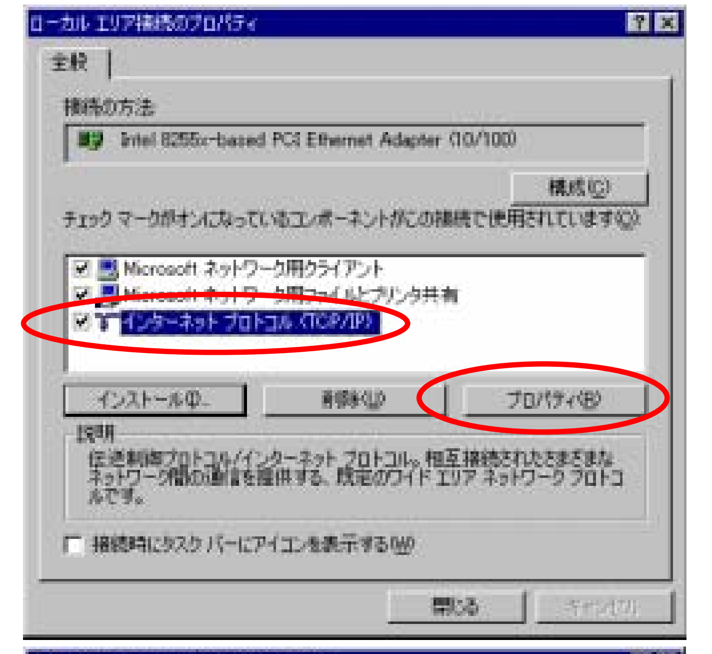
２．「コントロールパネル」ウィンドゥ内の「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックし「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドゥが表示されているのを確認して下さい。



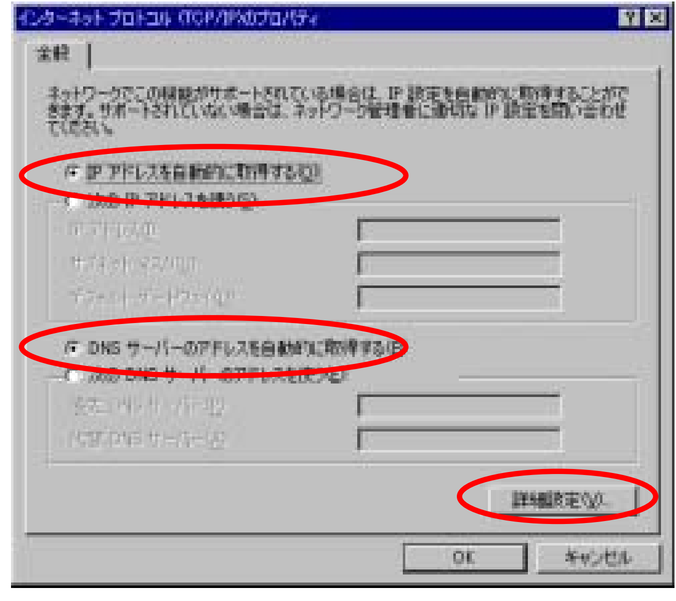
３.「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドゥ内の「ローカルエリア接続」アイコンの上で右クリックし、「プロパティ（R)」を選択して下さい。
「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドゥが表示されているのを確認して下さい。



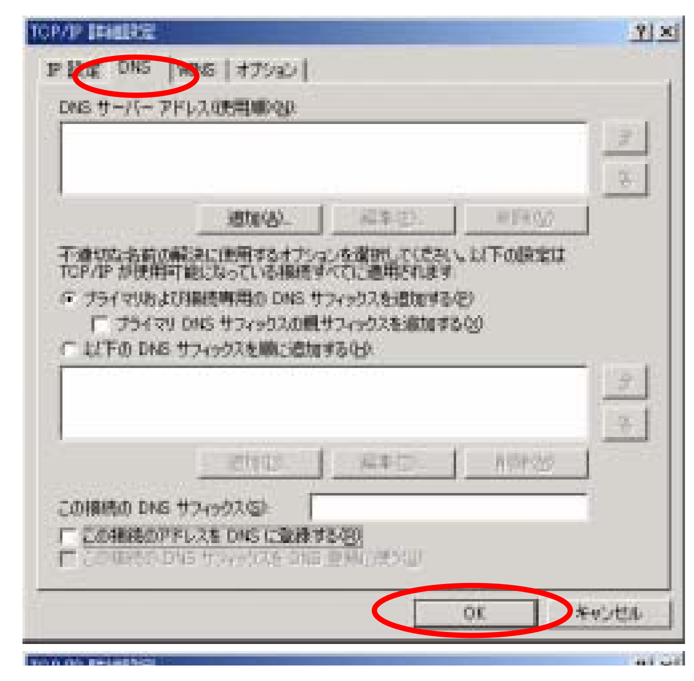
４.「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドゥ内の「インターネットプロトコル（TCP／IP)」にチェックし、「プロパティ（R)」ボタンをクリックして下さい。
「インターネットプロトコル（TCP／IP）のプロパティ」ウィンドゥが表示されているのを確認して下さい。



５.「インターネットプロトコル（TCP／IP）のプロパティ」ウィンドゥ内の「IP アドレスを自動的に取得する（O)」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する（B)」の２つの項目を選択し、「詳細設定（V)」ボタンをクリックして下さい。
「TCP／IP 詳細設定」ウィンドゥが表示されているのを確認して下さい。



６．「TCP／IP 詳細設定」ウィンドゥ内の「ＤＮＳ」タブをクリックして下さい。
３つの入力エリアに何も入力されていないことを確認し、「OK」ボタンをクリックして下さい。
（他のタブも、特に設定することはありません）



７．「ネットワーク設定」ウィンドゥに変わりますので、そのまま画面の「OK」ボタンをクリックします

８．ネットワークの設定を変更したとき、プログラムが読み込まれ、Ｗｉｎｄｏｗｓの
ＣＤ－ＲＯＭが要求される場合があります。
その場合は、画面の指示に従って、ＣＤ－ＲＯＭからプログラムをコピーして下さい。
なお、この作業は必要なプログラムが既にパソコンに組み込まれている場合は発生しません。

LAN ボード（カード）が正しく認識されているかの確認

Windows２０００の場合とほぼ同じ確認方法です。
詳しくは、「Windows２０００Professional の設定」をご参照下さい。

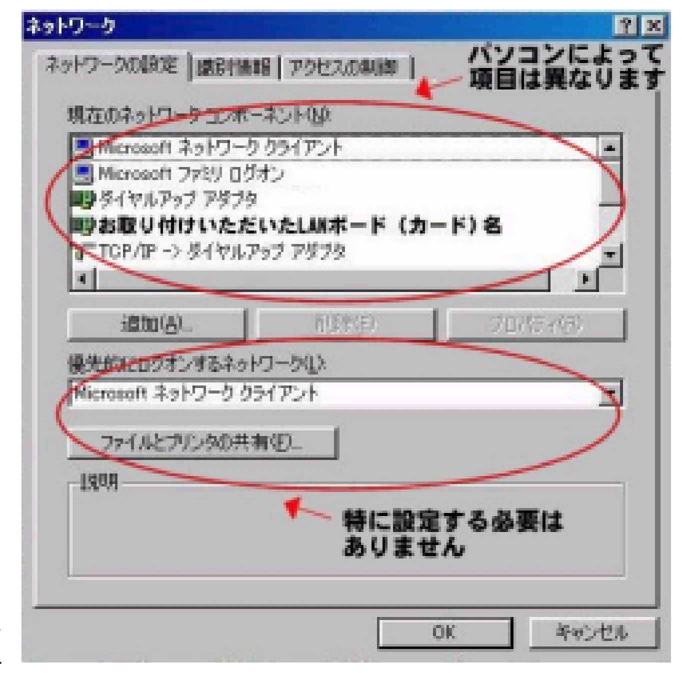
ＴＣＰ／ＩＰの設定

ＴＣＰ／ＩＰ（通信手段）を選択し、各種設定値を入力することにより通信を可能な状態にする作業です。

１．「LAN ボード（カード）が正しく認識されているかの確認」の時と同様に「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」を選択し、「コントロールパネル」ウィンドウを表示して下さい。

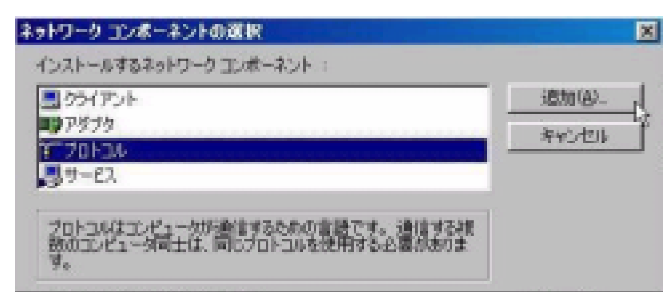


２．「ネットワーク」アイコンをダブルクリックし「ネットワーク」ウィンドウが表示されているのを確認して下さい。
「現在のネットワークコンポーネント」と書かれた領域を下にスクロールさせ、「ＴＣＰ／ＩＰ→取り付けた LAN ボード（カード）の機器名」があることを確認して下さい。
もし、項目が見当たらない場合は以降の作業をお試し下さい。
なお、すでに項目が確認できる場合、「３.」～「６.」の作業は省略し、「７.」の項目にお進み下さい。

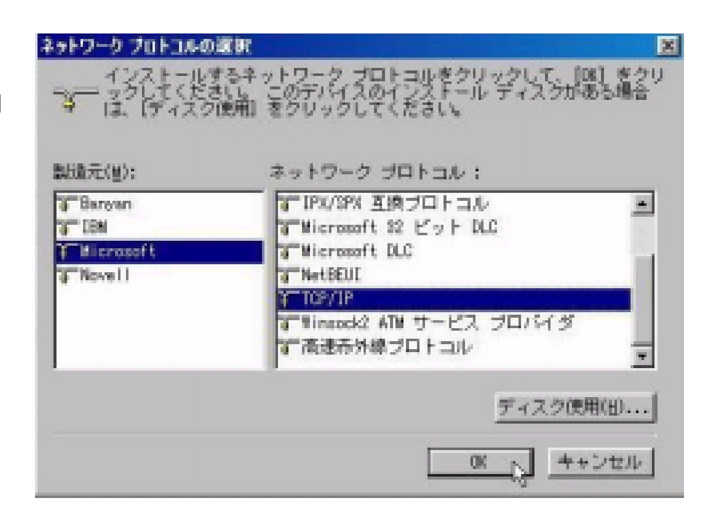


３．このウィンドゥの「追加」ボタンをクリックすると、「ネットワーク コンポーネントの選択」ウィンドゥが表示されます

４．「ネットワークコンポーネントの選択」ウィンドゥが表示されたら「プロトコル」という項目を選択して「追加」ボタンをクリックして下さい。

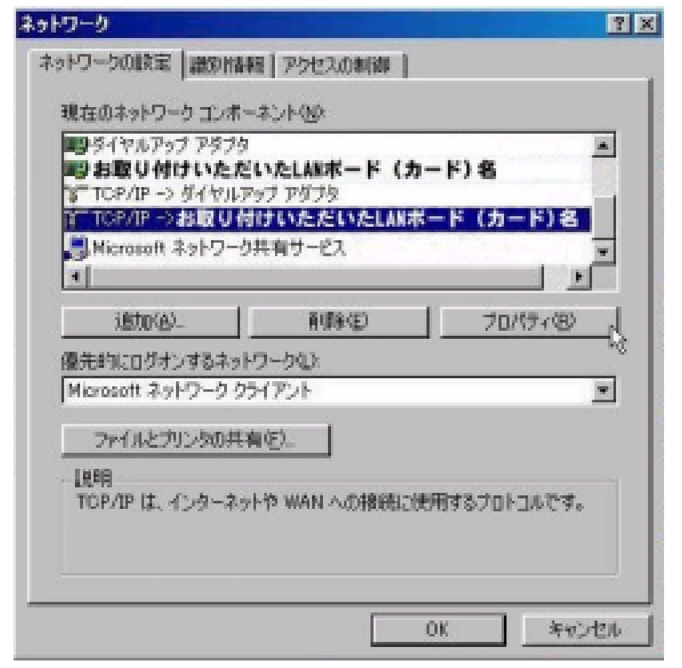


５．「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドゥが表示されますので「製造元」からは「Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ」を、「ネットワークプロトコル」からは「ＴＣＰ／ＩＰ」を、それぞれ選択して「OK」ボタンをクリックして下さい。

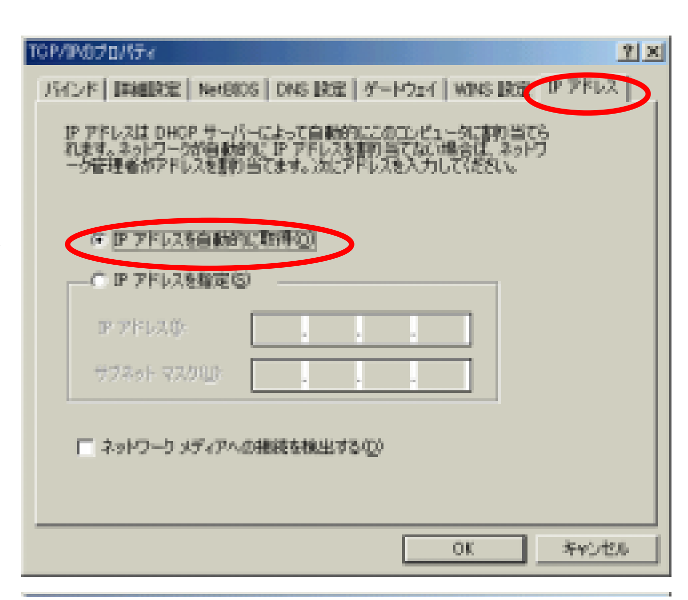


６．「ネットワーク」ウィンドゥに戻りますので、「現在のネットワークコンポーネント（N)」の中に「ＴＣＰ／ＩＰ→取り付けた LAN ボード（カード）の機器名」(単にＴＣＰ／ＩＰと表記されている場合もあります)と書かれた項目が追加されているのを確認して下さい。

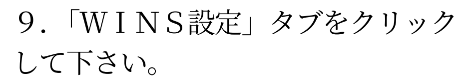
７．「ＴＣＰ／ＩＰ→取り付けた LAN ボード（カード）の機器名」の項目を選択して「プロパティ」ボタンをクリックして下さい。
（「ＴＣＰ／ＩＰ」と書かれた項目が複数出る場合もありますが、
その場合は「ＴＣＰ／ＩＰ→取り付けた LA N ボード（カード）の機器名」の項目を選択して下さい）

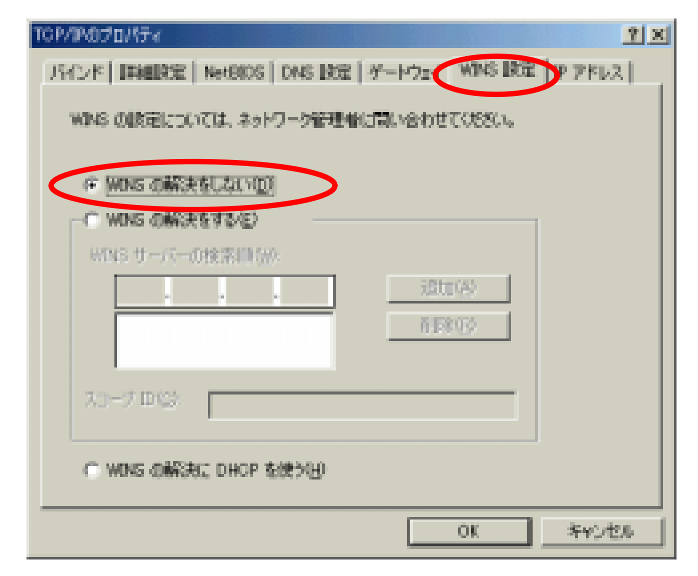


ネットワークの設定

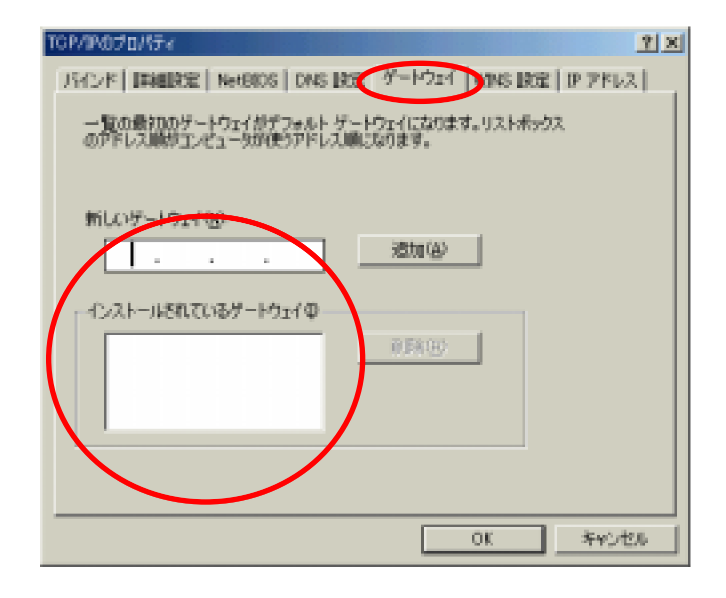


8．「ＴＣＰ／ＩＰ→取り付けた LAN ボード（カード）の機器名」を選択して「プロパティ」ボタンをクリックすれば「ＴＣＰ／ＩＰのプロパティ」ウィンドゥが表示されますので「IP アドレス」タブをクリックして下さい。
「IP アドレスを自動的に取得（O）」を選択して下さい。





9．「ＷＩＮＳ設定」タブをクリックして下さい。
「ＷＩＮＳの解決をしない（D）」を選択して下さい。

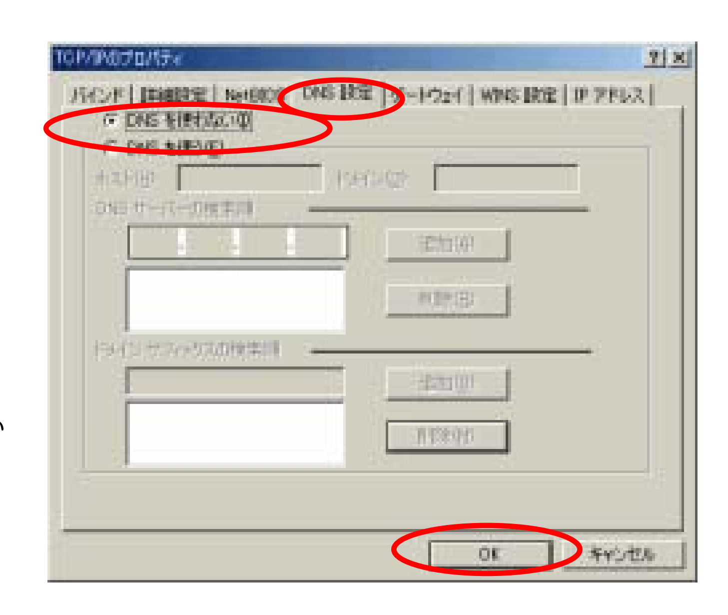


１０．「ゲートウェイ」タブをクリックして下さい。
何も入力されていないことを確認して下さい。
もし、何か入力されているときは、入力されているアドレスを削除して下さい。

１１．「ＤＮＳ設定」タブをクリック
して下さい。
「ＤＮＳを使わない（Ｉ）」を選択
して下さい。

１２．「ＮｅｔＢＩＯＳ」「詳細設定」
「バインド」を設定する必要は
ありません。

１３．今まで設定した項目が全て正しい
か確認して、正しいようなら「ＯＫ」
ボタンをクリックして下さい。



１４．ネットワークの設定が変更になった
ため、プログラムが読み込まれます。
この時、ＷｉｎｄｏｗｓのＣＤ－ＲＯＭが
要求される場合があります。
その場合は、画面の指示に従って、
ＣＤ－ＲＯＭからプログラムをコピー
して下さい。
なお、この作業は必要なプログラムが既に
パソコンに組み込まれている場合は表示されません。

１５．しばらくすると、「新しい設定を
有効にするには、コンピュータを再起動
する必要があります。今すぐ再起動します
か？」というメッセージが出ますので、
「はい（Ｙ）」ボタンをクリックして
パソコンを再起動して下さい。



ブラウザの設定

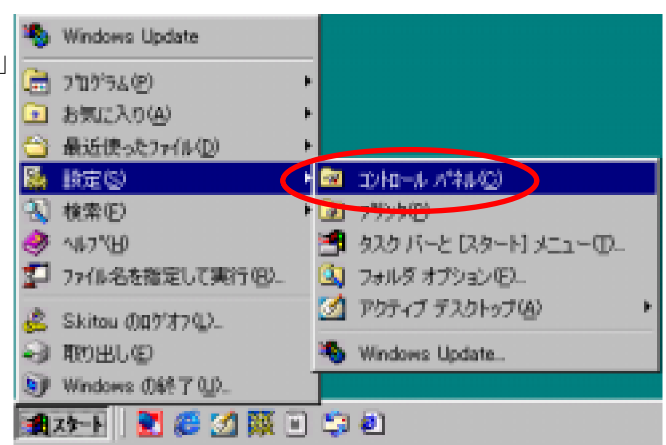
ブラウザとはホームページの閲覧に必要なソフトの事で、代表的な物に「Internet Explorer」「Netscape Communicator」があります。プロトコルの設定後、これらのソフトウェアを適切に設定する事でインターネットに接続が可能となります。以下に、それぞれの Windows 版の設定例を示します。

お使いのソフトウェアのバージョンによっては設定項目名や設定メニューの構成等が異なる場合がありますが、設定していただく事項は共通です。

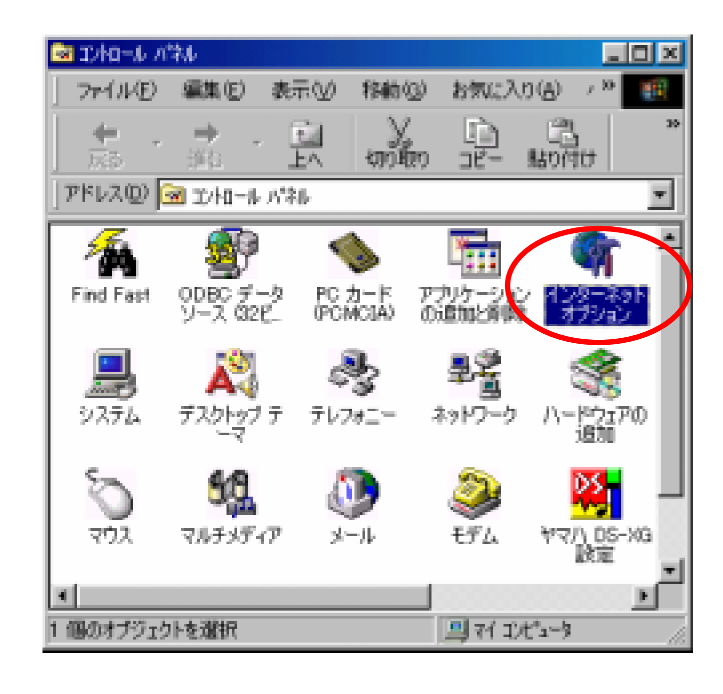
Internet Explorer（Windows 版）の設定

ここでは、OS に Windows98,（Ｍｅ）を使った Internet Explorer5.5 の設定例を説明します。

１．画面左下のスタートボタンをクリックして「設定」→「コントロールパネル（C）」を選択し、「コントロールパネル」ウィンドゥを表示して下さい。

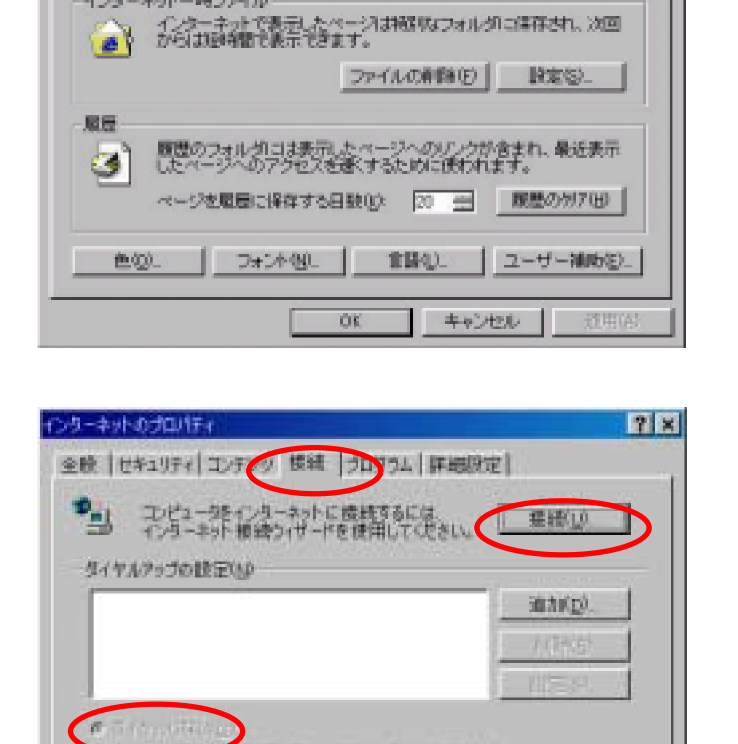


２.「コントロールパネル」ウィンドゥが表示されたら、「インターネット」もしくは「インターネットオプション」アイコンをダブルクリックし「インターネットのプロパティ」ウィンドゥが表示されるのを確認して下さい。



３．「全般」タブの項目は特に設定しなくても接続は可能ですが、「ホームページ」枠内の「アドレス（R）」を変えることでホームページ（ブラウザを起動したときに最初に表示されるサイト）を設定することができます。

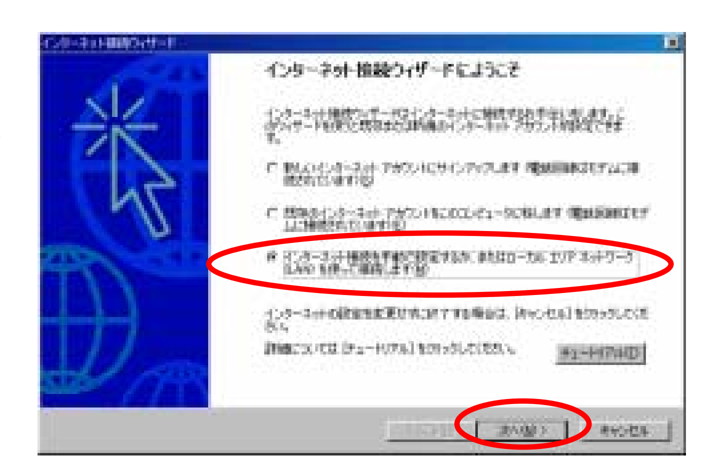
４．「接続」タブをクリックして下さい。（「接続」以外のタブは特に設定する必要はありません。お好みに応じて設定して下さい。）



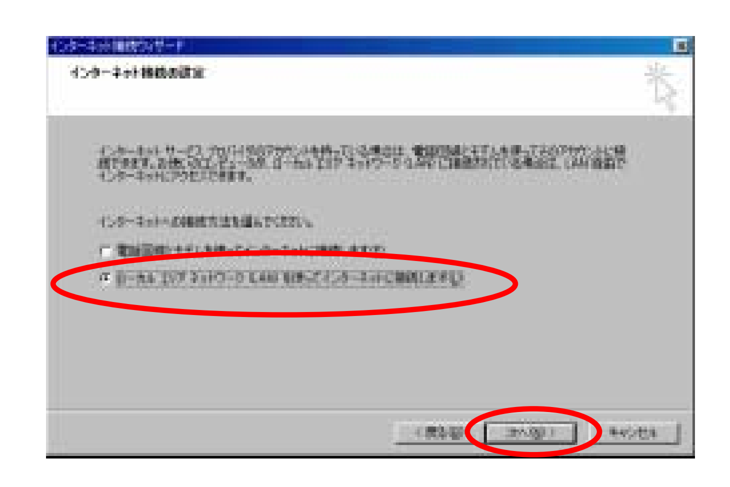
５．「ダイヤルアップの設定（N）」項目では、「ダイヤルしない（C）」を選択して下さい。

６．ウィンドゥ右上の「接続」ボタンをクリックすると、「インターネット接続ウィザード」が表示されます。

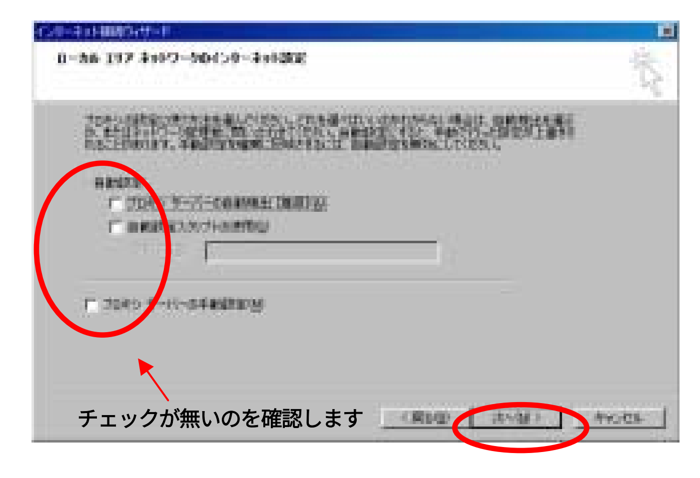
７．「インターネット接続ウィザードにようこそ」画面では、「インターネット接続を手動で設定するかまたはローカルエリアネットワーク（ＬＡＮ）を使って接続します（M）」を選択後、「次へ（N）」ボタンをクリックして下さい。



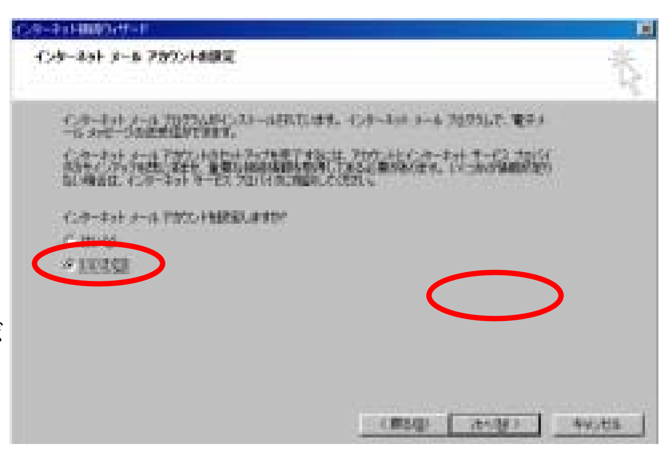
８．「インターネット接続の設定」画面では、「ローカルエリアネットワーク（ＬＡＮ）を使ってインターネットに接続します（Ｌ）」を選択後、
「次へ（Ｎ）」ボタンをクリックして下さい。



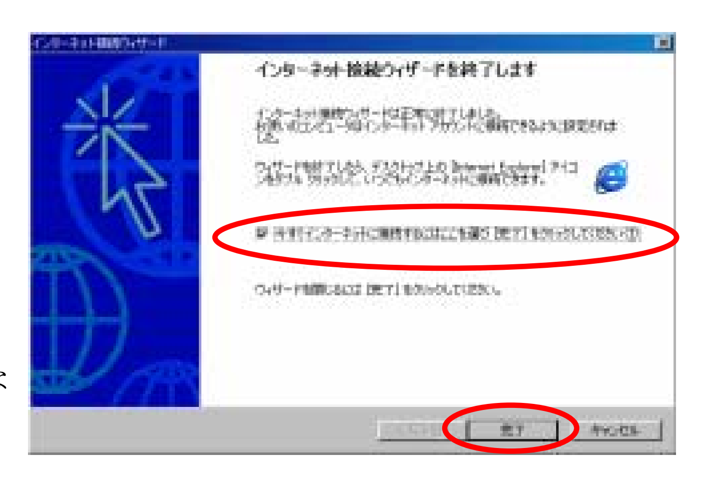
９．「ローカルエリアネットワークのインターネット設定」画面では、
全てのチェックボックスのチェックが無いのを確認して「次へ（Ｎ）」ボタンをクリックして下さい。
（CATV インターネットではプロキシは使用しません）



１０．「インターネットメールアカウントの設定」画面では、電子メールのアカウントを設定するかを尋ねてきます。
注）この冊子では別項にて接続ウィザードをしようしない方法で説明させていただきますのでここでは、「いいえ（Ｏ）」と答えたものとして説明させていただきます。
「いいえ（Ｏ）」を選択後、「次へ（Ｎ）」ボタンをクリックして下さい。



１１.「インターネット接続ウィザードを終了します」画面では、ウィザードを閉じた後すぐにブラウザを起動するのであれば、「今すぐインターネットに接続するにはここを選 び［完了］をクリックしてください（T)」のチェックボックスにチェックを入れ、「完了」ボタンをクリックして下さい（すでにブラウザが起動している場合は、チェックを入れなくても結構です)。

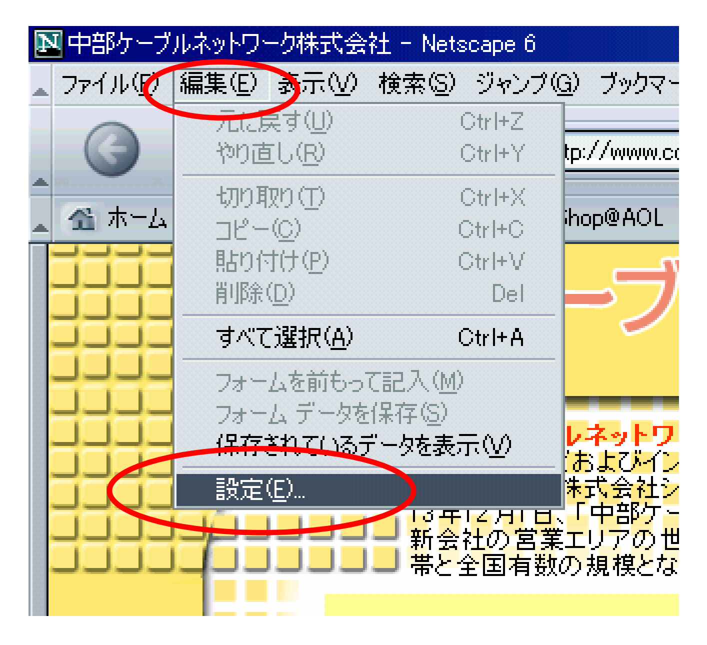


１２．これでブラウザの設定は終了です。接続できる事を確認して下さい。

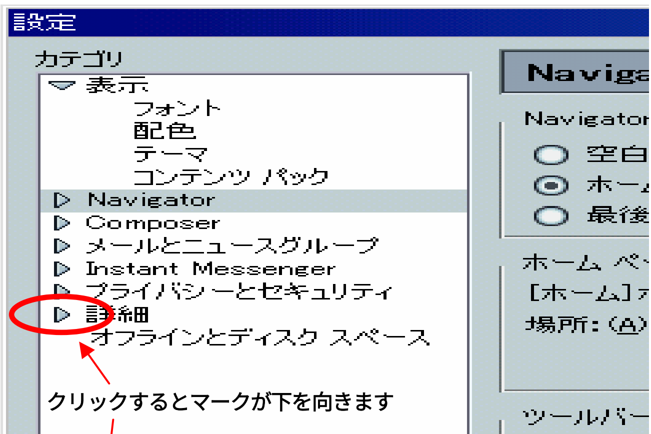
Netscape Communicator（Windows 版）の設定

ここでは、OS に Windows98,（Ｍｅ）を使った Netscape Communicator 6.2（4.5 以降のバージョンは同様の操作で接続可能です）の設定例を説明します。

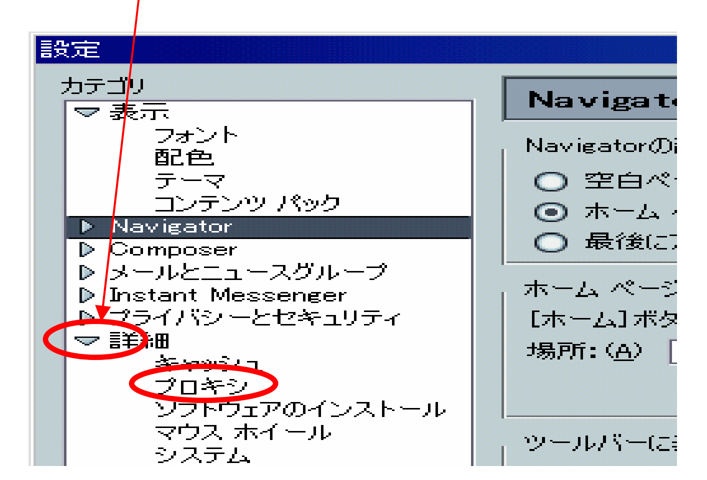
1．Netscape Communicator が起動している状態で、メニューバーの「編集(E)」をクリックし、「設定(E)」を選択して、「設定」ウィンドゥを表示して下さい。



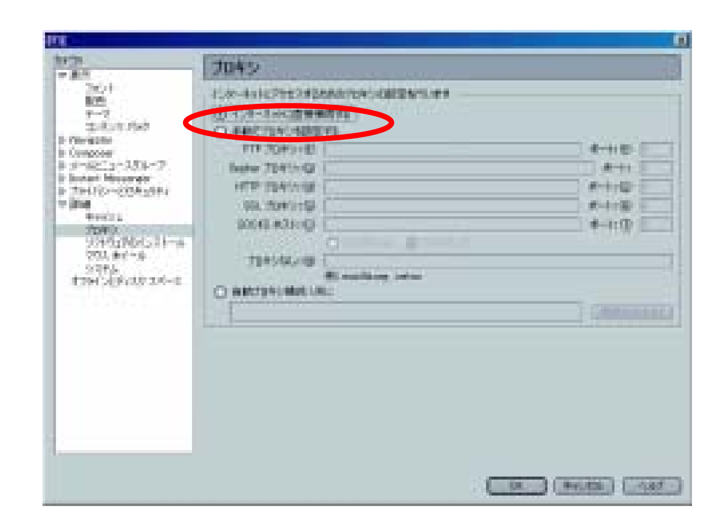
2．「設定」ウィンドゥが表示されるので「カテゴリ」内にある「詳細」の前の「 」マーク（バージョンによってマークが「＋」であったり他のマークであったりします）をクリックして「プロキシ」という項目が出るのを確認して下さい。



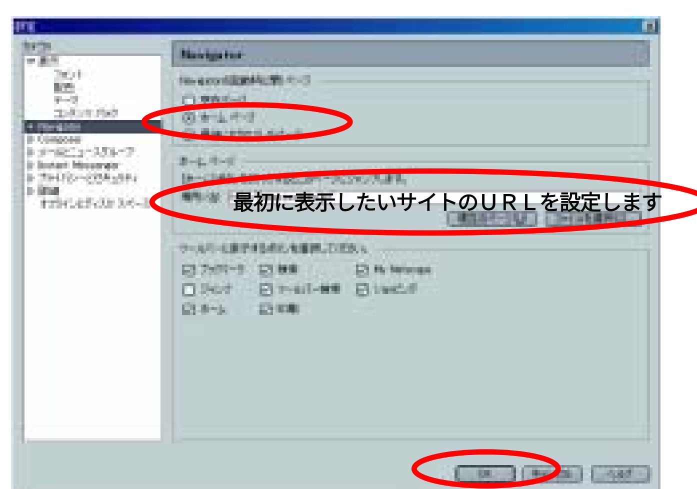
3．「プロキシ」項目を選択してクリックすると、ウィンドゥ右側の表示メニューが変わります。



４．ウィンドゥ右側の表示メニューが「プロキシ」画面に変わったら、選択肢から「インターネットに直接接続する」を選択して下さい。

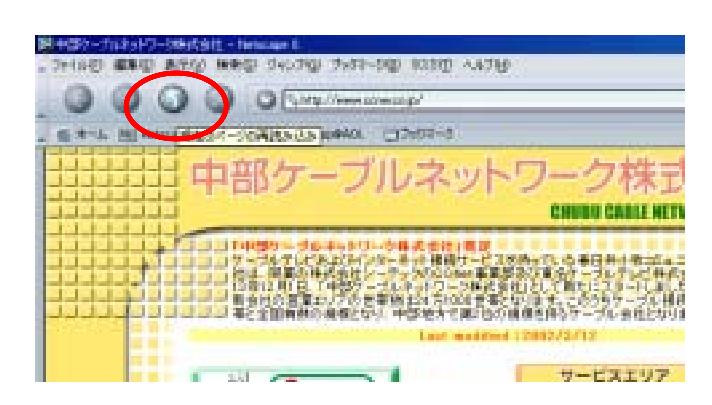


５．その他の項目は特に設定する必要はありません。お好みに応じて設定して下さい。
なお、ホームページ（ブラウザを起動したときに最初に表示されるサイト）の設定は、「設定」ウィンドゥの「Navigator」項目をクリックし、ウィンドゥ右側に表示される「Navigator の開始時」の「ホームページ」を選択、「ホームページ」欄にはお好きなサイトの URL を入力して下さい。



６．全ての設定が終わったら「OK」ボタンを押して「設定」ウィンドウを閉じて下さい。

７．ブラウザの「再読込」ボタンをクリックし、接続できる事を確認して下さい。



メーラーの設定

メーラーとは電子メールの作成､送受信に必要なソフトの事で､代表的な物に｢Outlook｣｢Outlook Express」があります。インターネットの接続の設定後、これらのソフトウェアを適切に設定する事で電子メールの使用が可能となります。以下に、それぞれの設定例を示します。

今回は既に電子メールを使用しておられるかた向けの「アカウントの追加」での説明をさせていただきますが新規のご利用の方でも同様の設定方法で設定できます。

お使いのソフトウェアのバージョンによっては設定項目名や設定メニューの構成等が異なる場合がありますが、設定していただく事項は共通です。

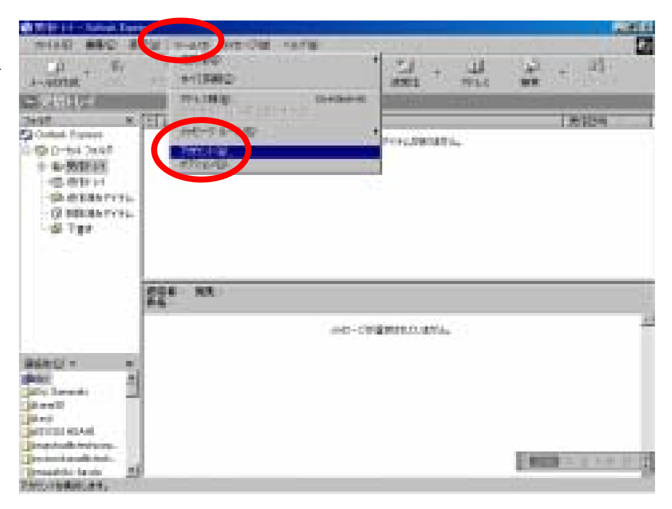
outlook Express の設定

ここでは、OS に Windows98,（Ｍｅ）を使った設定例を説明します。設定ウィザードをご利用の方は４からお進みください。

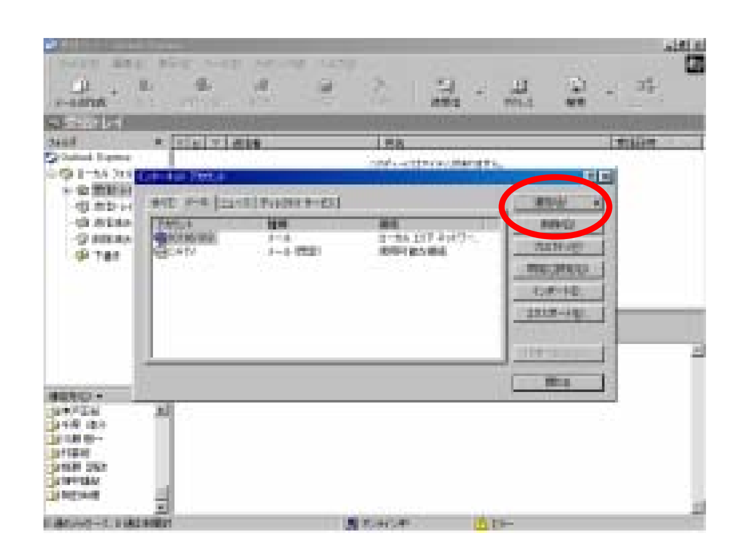
1．画面左下のスタートボタンをクリックして「プログラム」→「Outlook　Express」を選択するか画面上のアイコンをクリックしてソフトを起動させてください。



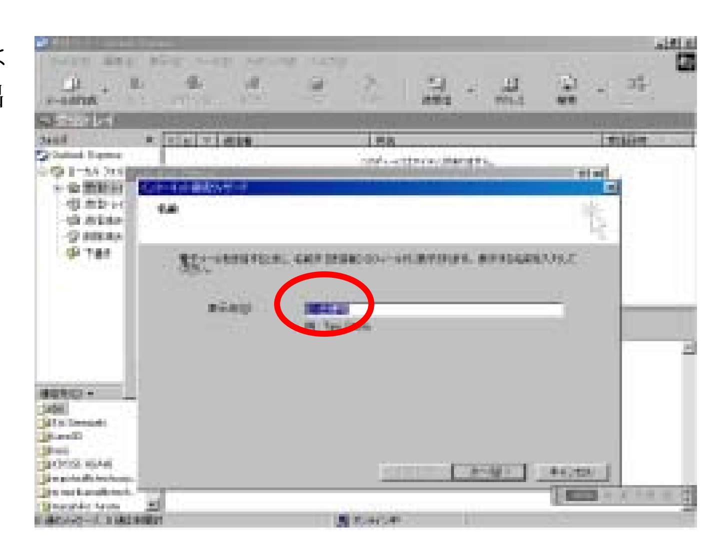
2．「Outlook　Express」が起動したら画面上のメニューの「ツール」をクリックして「アカウント」を選択します。



3．インターネットアカウントというページが開きますので右上の「追加」をクリックして「メール」を選択します。



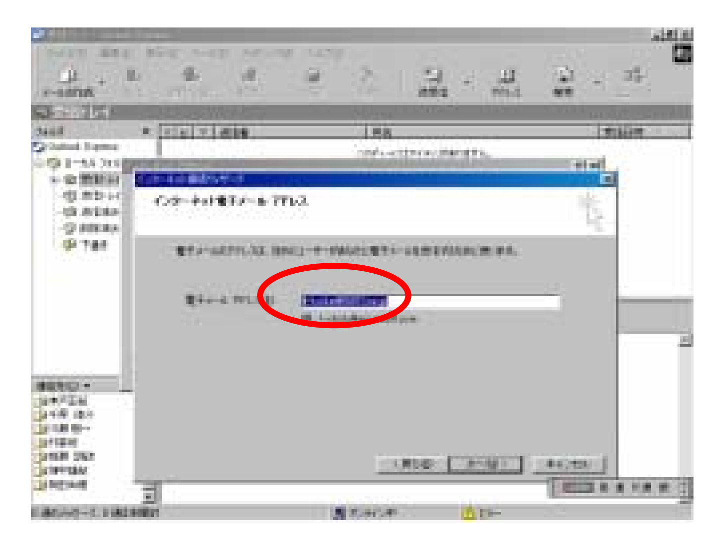
4．名前の決定をします。この名前とは電子メールを送信した際、相手に差出人として表示されるものです。



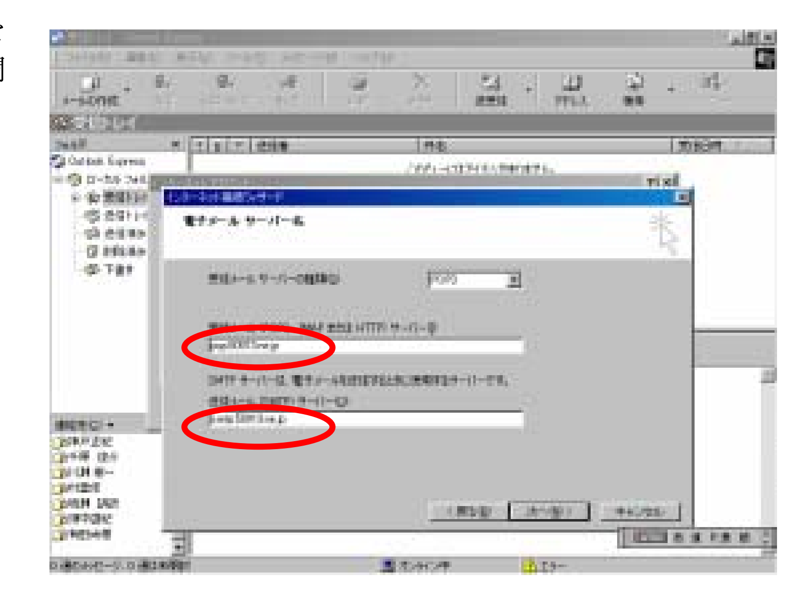
5．インターネット電子メールアドレスの入力をします。

切替の際お渡しした封筒の中にある「インターネット接続サービス通知書」に記載されている「アドレス」をお間違えのないよう入力してください。誤入力いたしますとメールの送受信ができません。

メールアドレスとは通知書内の「○○@50913.ne.jp」です（○○○は各ご家庭で個別になっております）

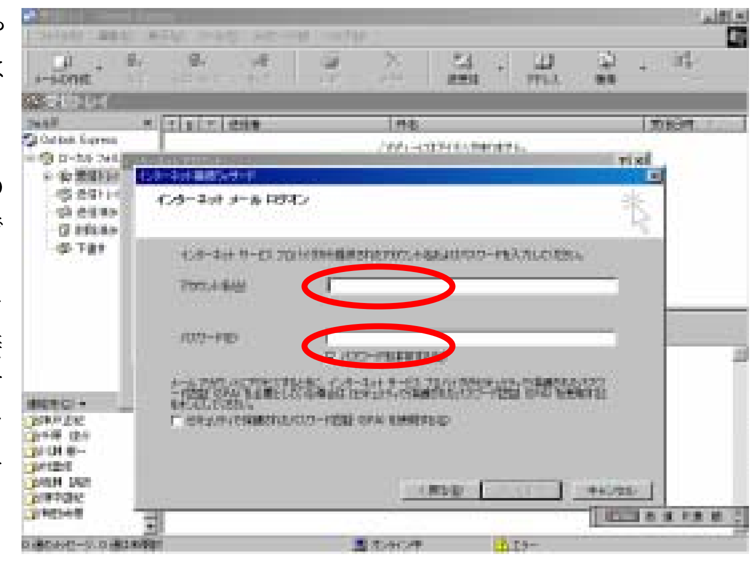


6．電子メールサーバーの入力をします。ここは受信メールの欄に「pop.50913.ne.jp」を、SMTP サーバーの欄には「smtp.50913.ne.jp」と入力します。

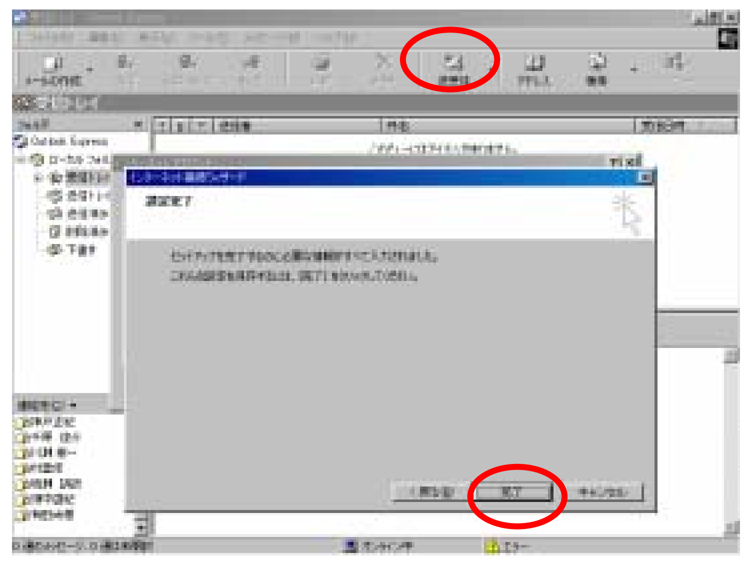


7．インターネットのアカウントやパスワードを入力します。これは本人であるかを認証するためのものです。アドレス、アカウント、パスワードが登録されているものと一致しないとメールの使用はできません。

ここで入力するものは「アカウント」の欄に「インターネット接続サービス通知書」に記載されている「ユーザーＩＤ」を、パスワードの欄には「パスワード」をそれぞれ入力してください。



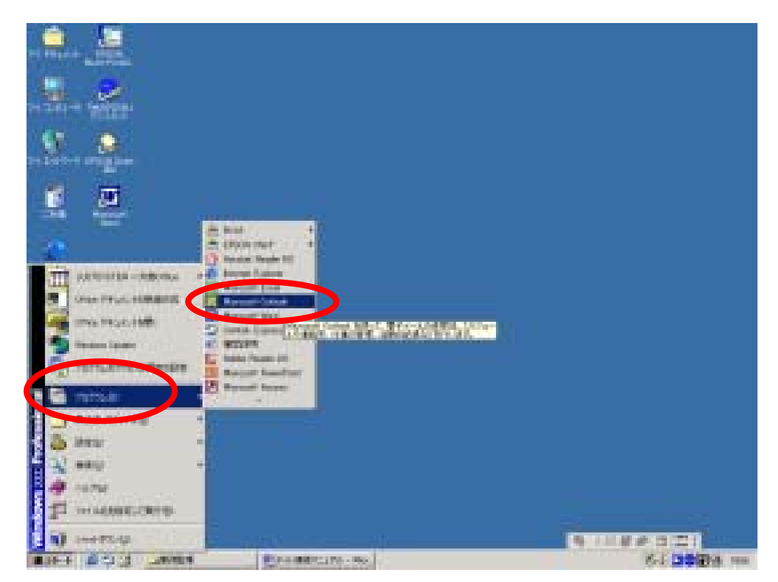
8．完了をクリックして設定は完了です。上のメニューの「送受信」をクリックしていただきエラーが発生しなければ正確に設定できています。エラーが出るようでしたら３からの作業をもう一度行ってみてください。



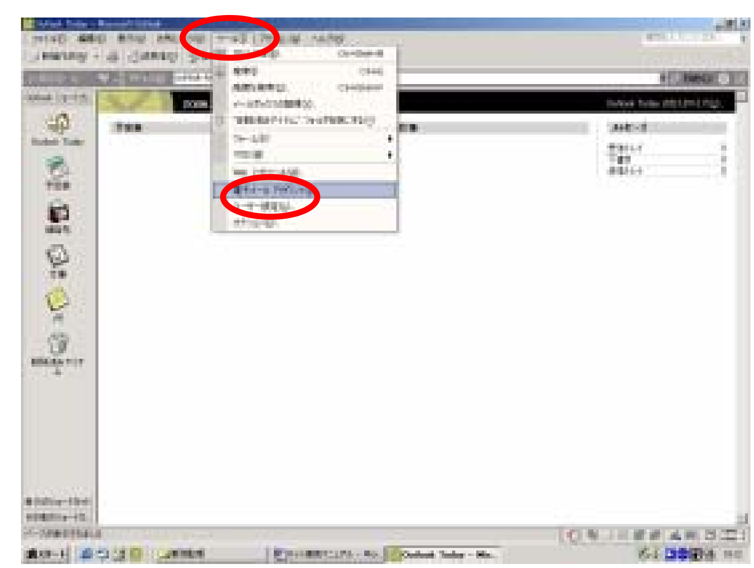
outlook の設定

ここでは、OS に Windows2000　Professional を使った設定例を説明します

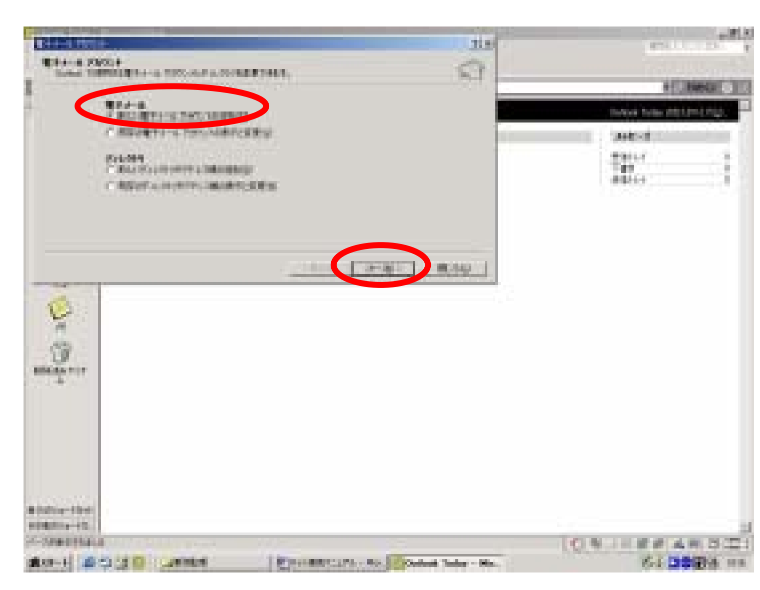
1．画面左下のスタートボタンをクリックして「プログラム」→「Outlook」を選択するか画面上のアイコンをクリックしてソフトを起動させてください。



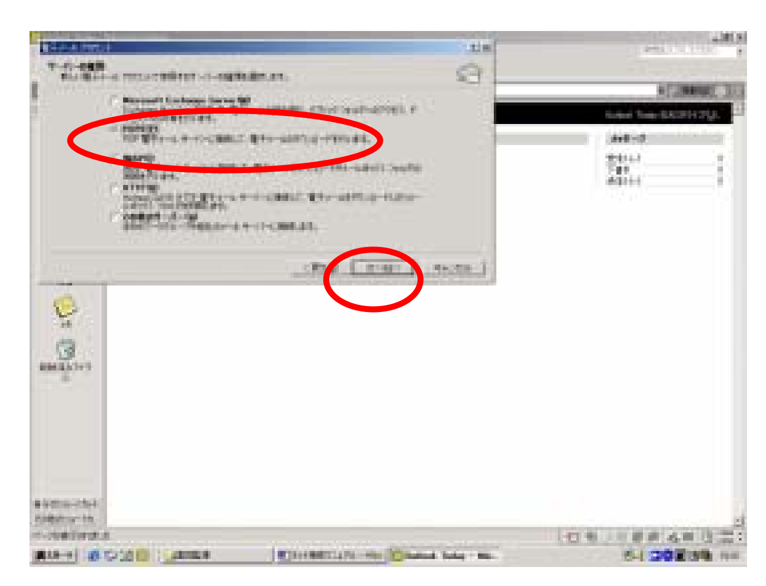
2．「Outlook」が起動したら画面上のメニューの「ツール」をクリックして「電子メールアカウント」を選択します。



3．「新しい電子メールアカウントの追加(E)」を選択して「次へ」をクリックします。



4．「POP(P)」を選択して「次へ」をクリックします。



5．電子メールアカウントの各項目を入力します。

電子メール アカウント

インターネット電子メール設定（POP3）
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報
名前(Y): ①
電子メール アドレス(E): ②

サーバー情報
受信メール サーバー（POP3)(I): ⑤
送信メール サーバー（SMTP)(O): ⑥

ログオン情報
ユーザー名(U): ③
パスワード(P): ④
パスワードを保存する(R)
セキュリティで保護されたパスワード認証（SPA）でログオンする(L)

設定のテスト
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには［アカウント設定のテスト］をクリックします（ネットワークに接続されている必要があります)。
アカウント設定のテスト(T)...
詳細設定(M)...

＜戻る(B)　次へ(N)＞ ⑦　キャンセル

① 電子メールを送信した際に差出人として相手に表示されるものです。
② インターネット電子メールアドレスの入力をします。切替の際お渡しした封筒の中にある「インターネット接続サービス通知書」に記載されている「アドレス」をお間違えのないよう入力してください。誤入力いたしますとメールの送受信ができません。メールアドレスとは通知書内の「〇〇@50913.ne.jp」です（〇〇〇は各ご家庭で個別になっております）
③「インターネット接続サービス通知書」に記載されている「ユーザーＩＤ」を入力します。
④「インターネット接続サービス通知書」に記載されている「パスワード」を入力します。
⑤「pop.50913.ne.jp」と入力します。
⑥「smtp.50913.ne.jp」と入力します。
⑦上記の入力が完了しますとクリックできるようになりますのでクリックして完了となります。

目　　次